

アフリカのビジネスウーマンが横浜を訪問します！ ～日・アフリカビジネスウーマン交流プログラム～



7月29日、アフリカ5か国のビジネスウーマン・政府職員の皆さんが横浜を訪問します。第5回アフリカ開発会議横浜開催を契機に横浜市と JICA の連携でスタートした研修事業「日・アフリカビジネスウーマン交流プログラム（※1）」の参加者で、渡辺巧教副市長が面会・歓迎するとともに、横浜市の女性起業家支援施策の紹介や市内女性起業家との交流を行います。ビジネスを進めるうえでの課題などについて意見交換する様子などご取材いただけますので、ぜひお越しください。

1 来訪者

農業やファッション等の分野で活躍するアフリカ5か国のビジネスウーマン6名と関係政府職員5名 計11名

（ブルキナファソ、カメルーン共和国、コートジボワール共和国、コンゴ民主共和国、セネガル共和国）

2 訪問スケジュール：平成28年7月29日（金）

下記プログラムはすべて取材可能です。午前中のプログラムは会場に直接お越しください。

午後のプログラムは当日 12:00 までに JICA 横浜にご連絡ください（裏面参照）。

時間	内容		場所
9:00～9:30	面会	渡辺巧教横浜市副市長面会	横浜市庁舎2階応接室
10:00～11:00	講義	横浜市の女性起業家支援施策について	中区太田町2-23-1 横浜メディア・ビジネスセンター7階
11:00～11:30	視察	F-SUS よこはま（※2）視察	
13:00～14:00	講義	横浜市の支援プログラムの具体的な実施状況	中区新港2-3-1 JICA 横浜4階「かもめ」
14:00～17:00	実習	女性起業家たまご塾（※3）、F-SUS よこはま関係女性起業家とのワークショップ（交流会）	

※1 日・アフリカビジネスウーマン交流プログラム

平成25年に横浜で開催した第5回アフリカ開発会議（TICAD V）の際に日本政府が表明した具体的支援策の1つに、「アフリカ女性のリーダーシップ、管理、起業における能力強化」があり、この実現のため「日・アフリカビジネスウーマン交流プログラム」が立ち上げられました。

横浜市は JICA との連携によりこのプログラムの実施に全面的に協力し、これまでアフリカの8か国から計47名を受入れています。

今年、第6回アフリカ開発会議（TICAD VI）が初めてアフリカの地ケニアで開催される記念の年を迎え、アフリカ5か国の11名が7月24日～8月6日の日程で来日し、研修に参加します。

裏面あり

※2 F-SUS よこはま

(公財) 横浜企業経営支援財団と横浜市が平成 23 年 6 月に設立した、女性起業家のための会員制スタートアップオフィス。専門コンサルタントが、様々な経営上の課題に対し相談に応じています。

※F-SUS は Female Start UP Support の略



※3 「女性起業家たまご塾」

男女共同参画センター横浜内にある、起業を志す女性（起業前～初期段階）の支援を行うスペース「女性起業 UP ルーム」を運営する（公財）横浜市男女共同参画推進協会が実施する創業準備講座。

お問合せ先

<アフリカのビジネスウーマンの横浜訪問について>

【訪 問 全 般】 横浜市国際局アフリカ中東担当課長 富岡 典夫 Tel 045-671-3813

【女性起業家支援】 横浜市経済局経営・創業支援課長 今宮 佳浩 Tel 045-671-2575

<日・アフリカビジネスウーマン交流プログラム全体について>

JICA 横浜研修業務課専任参事 安藤 洋子 (土屋 雅孝) Tel 045-663-3253